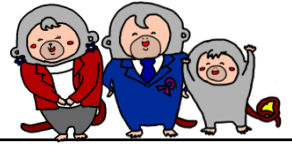


『いきサポ座』紹介

奈良県女性センターで2005年から続く「男女共同参画いきいきサポーター養成講座」の修了生で結成したグループ。身近なところから男女共同参画を進めようと寸劇で問題提起をし、脚本も小道具もすべて手作りで進めている。奈良県内の市や町の人権や男女共同参画の学習会などで、日常の一コマに潜む問題を一緒に考える場を提供できるよう活動中。



パネリスト紹介



NPO 法人
心のサポート・ステーション
副代表理事
宮本 博文 氏

1949年生まれ。妻、由起代さんと結婚されたことで、フェミニズムを自分の生き方として選択。由起代さんは、対等な夫婦関係を考えるフェミニストであり、結婚生活は自身の思い描いた生活とは真逆で、葛藤の中で考えが変わり、その考えがとても居心地良いことに気付く。現在は、由起代さんと共に、特定非営利活動法人 心のサポート・ステーションで、副代表理事として執筆・講演活動をつづけながら体験的フェミニズム論を展開。



confiture cotocoto
代表
奥田 晶子 氏

新鮮な野菜を大切に新鮮なままで閉じ込めることが出来ないかと考え、ジャム・コンフィチュール作りを思いつき、販売する confiture cotocoto を立ち上げる。農家へ嫁ぎ、愛情込めて育てる義父・義母を尊敬し、食する野菜の新鮮さに感動し美味しくいただくことに幸せを感じ、畑には日々受け継がれた知恵や工夫が多くあり、そんな生き方の素晴らしさを自分でも何か受け継ぐことができないかと考えたのが、事業の始まりである。この事業を始めて4年目になる奥田さんは、中学1年生・小学4年生・小学1年生の3人の母親でもある。



コーディネーター
奈良県
男女共同参画県民会議会長
音田 昌子 氏

元読売新聞編集委員。2002年同社を定年退職後、大阪府立文化情報センター所長に就任。2004年、内閣府から男女共同参画功労者として表彰を受ける。また2009年（公財）関西消費者協会副理事長に就任するなど多数の公職等を歴任。



学校法人天理大学
天理スポーツ強化推進室 室員
天理大学非常勤講師
難波 真理 氏

学校法人天理大学天理スポーツ強化推進室において天理スポーツの強化推進に従事。非常勤講師としても活躍中。幼少期、テレビを通してラグビーの魅力に惹かれ、赴任先の学校でラグビーのトレーナー・コーチとして携わることをきっかけに自身もラグビーを始める。そして、ラグビーの虜になり2004年には女子レフリーとなり、全国各地へ。現在は天理大学ラグビー部のスタッフとして、大学日本一を目指す。日々、大好きなラグビーが生活の中心であり、「自分を犠牲にしても人につくす」この自己犠牲のスポーツのモットーが、生きるポリシーにも繋がるとラグビーを通し、公私共に元気溢れるラガー女子である。



天理市
女性教育推進連絡協議会
「まめの会」
新村 佐江子 氏

平成12年男女共同参画課の情報誌『いちょう』のボランティア編集委員、当時のメンバーで「まめの会」を結成。栄養たっぷりの豆のように、自らもまた周りの人達も元気で活き活きと生きていきたいとの思いで名付けた「まめの会」は、天理市の長寿会、公民館、保育所、幼稚園などで寸劇や替え歌などを通し、皆さんに自分自身を大切に思う心や豊かに生きる心を伝えるべく活動中。「まめの会」を通し、女性の生き方について、女性も男性もバランスよく持ちつ持たれつ助け合う心や、思いやりのある社会を目指し活動中。他に音楽講師、演奏家としても活躍。



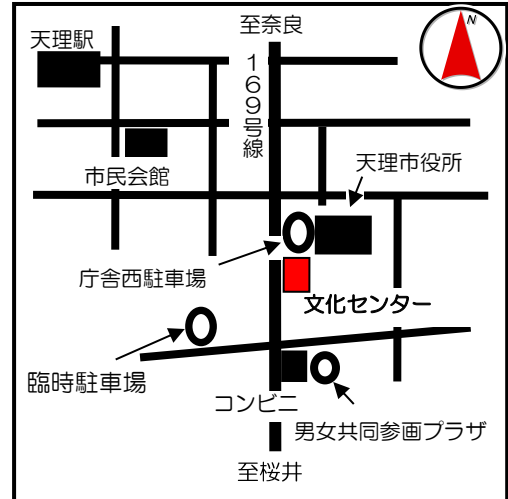
天理市長 並河 健 氏

東京大学法学部卒業後、外務省入省。平成25年10月天理市長初当選、第8代市長に就任。常に公務で多忙な市長は、小学5年生と小学1年生の父親として子育てにも奮闘中。家庭で子育てに関わる時間が安らぐ場であるとのことで、本の読み聞かせなど子供と過ごす時間や、夫婦でいるリラックスできる時間を大切にされている。また、趣味として居合道も楽しまれ、ワーク・ライフ・バランスも充実させたいとのこと。

プログラム

- 13:00 開場
- 13:30 開会
- 13:40 天理市男女共同参画
マスコットキャラクター名
最優秀賞授賞式
- 13:50 『いきサポ座』による寸劇(40分)
- 14:30 休憩(10分)
- 14:40 パネルディスカッション(80分)
テーマ 輝く女性へのメッセージ
～女性の力が、天理を元気に変えていく～
- 16:00 閉会

アクセスマップ



参加申込書

キリトリ

お名前		性別	TEL	
ご住所 〒				
託児 有・無	お名前	年齢	お名前	年齢
	お名前	年齢	お名前	年齢